

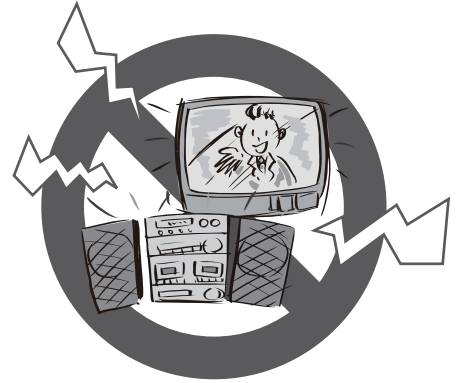
暮らしの音にご注意を

～快適な生活は一人ひとりの心がけから～

・県営住宅は共同住宅であり、みなさんのお部屋の床や壁は、隣り合う部屋や階下の部屋と共通のものです。そのため、生活騒音はコンクリート壁や排水管、窓から簡単に伝わってしまいます。

○テレビやステレオ、楽器などの音

・テレビ・ステレオ・楽器の演奏等は時間帯に応じて音量を調節しましょう。特に早朝や深夜はテレビ・ステレオの音量は控えめにし、楽器の演奏は控えるように心がけましょう。



○ドアや引き戸を開閉する音

・ドアの引き戸の開け閉めは、静かにていねいにおこないましょう。

○子どもが飛び跳ねたり、走り回ったりする音

・日中でも、お年寄りや具合の悪い方などに気配りをしてください。



○廊下や階段、建物に近い庭などでの大きな声でのおしゃべり

・人の声は意外に響くものです。日頃の心がけが大切です。

○ふとんをたたく音

・音が響くだけでなく、綿ぼこりが飛び散ります。
・ぼこりは掃除機などでとりましょう。



・こうした生活騒音については、みなさんの心がけが大切です。迷惑を感じたら早めに相手に伝え、お互いの理解を深めながら、快適な生活ができるようにしましょう。